

ニセ電話気づかせ隊活動事例発表



▲小倉南警察署から感謝状を贈呈

◆乗客の会話から詐欺被害を防止！
行橋市の太陽交通では、朝礼、会議等でニセ電話詐欺の現状等について話をし、情報を共有するとともに、乗客の方の目的地がスーパーや銀行の際は、ニセ電話詐欺を念頭に話を聞くよう心がけています。
実際に、乗客の方の会話の内容からニセ電話詐欺を疑い声をかけ被害を阻止した事例が現在までに3度あり、ニセ電話詐欺の未然防止に大きく貢献しています。
特に1月に行われた感謝状贈呈式の様子はテレビで放映されました。

太陽交通株式会社



▲小郡市民まつりでの活動の様子

◆高齢者世帯を対象に効果的な抑止活動！
社会福祉法人長生会では、小郡警察署の監修の下、最新情報を盛り込んだチラシを作成し配布したり、福岡銀行小郡支店に「ニセ電話詐欺から身を守る方法」と題した講話や寸劇を依頼するなど、他団体との連携を図りながら活動を展開しています。
同法人は高齢者宅への訪問など普段の業務の中で、ニセ電話詐欺のターゲットとなりやすい高齢者世帯との関わりが非常に多い団体です。
その特徴を活かし、日頃のサービス提供の中で高齢者世帯の方に積極的に注意喚起を行い、被害防止の抑止活動に努めています。

社会福祉法人長生会



▲西警察署から感謝状を贈呈

広報誌「西区老ク連だより」▶

◆高齢者目線での効果的な取り組み！
西区老人クラブでは、ニセ電話気づかせ隊発足以前から、ニセ電話詐欺振り込め詐欺と併せて、高齢者目線での詐欺対策を広く伝える活動を続けています。
発足当日の様子は、テレビなどで紹介され大きく取り上げられています。
実際に隊員の自宅に還付金詐欺の電話があったこともありましたが、隊員が区役所に確認し詐欺被害を防いでいます。その後、クラブや近所の住民に対して注意喚起を実施し情報共有を図るなど、隊員だけではなく、地域へ向けた詐欺防止への取組を積極的に展開し、具体的且つ効果的な活動となっています。

西区老人クラブ連合会



▲直方警察署から名刺サイズの啓発カードを贈呈

◆乗務員全員でニセ電話詐欺を防止！
宮若市の松川タクシーでは、乗務員全員が、お年寄りが乗車した際の言動観察を怠りなく行い、先に不自然さ等や、ニセ電話詐欺被害の疑いが生じた際における速やかな警察への通報を徹底しています。
実際に、お年寄りを乗せた乗務員が、目的地までの距離や車内の会話内容から、ニセ電話詐欺に気づき、被害を阻止した事例も報告されており、継続したニセ電話詐欺防止活動が実を結んでいます。
今後は、お年寄りが乗車した際に名刺サイズの啓発カードを配布する活動を行うなど、先進的な取組も予定しており、社員一丸となって被害防止に取り組んでいます。

有限会社松川タクシー



ニセ電話 気づかせ隊通信

発行編集 福岡県警察本部生活安全総務課
〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
TEL:092(641)4141(内線3025,3044) ホームページ:http://www.police.pref.fukuoka.jp

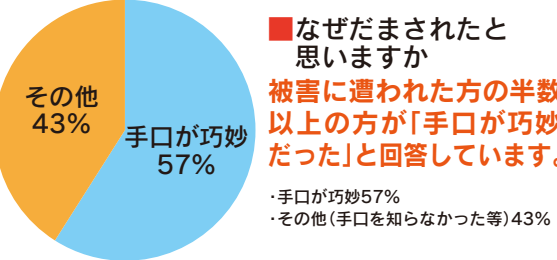
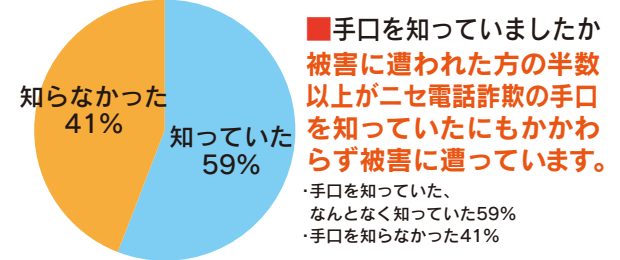
第5号

福岡県のニセ電話詐欺の被害状況

■被害額と被害件数

	H28.10月末	H27.10月末	増減
件数(件)	281件	405件	-31%
被害額(億円)	5.4億	16.2億	-67%

毎日の被害額 約 **264万円**
(平成28年10月末)



気づかせ隊の皆様のご協力により、10月末現在で、被害件数及び被害額は昨年同時期と比べ大幅に減少し、被害額は過去5年間で最少となっています。しかし、依然として5億4,107万円、281件、1日の被害額にして約264万円もの大きな被害が発生しています。9月と比較してみると10月は、オレオレ詐欺・架空請求詐欺が件数・被害額ともにそれぞれ増加傾向にあります。

知っているもだまされるニセ電話詐欺 犯人と話さないことが最も効果的！

65歳以上の高齢被害者の91%が、固定電話にかかってきた被害です。
県警察が実施したモニター調査の結果、約9割の方がニセ電話防止機器について「迷惑電話が減った」「安心感を得られた」「機器を紹介したい」と回答しています。
ニセ電話防止機器の活用をご検討ください



- 迷惑電話番号リストの電話番号を自動で **着信拒否**
- 相手に通話を録音することを **事前警告**
- 電話に出る前にアナウンスで **注意喚起**
- 通話内容を **自動録音**

